

## 令和5年4月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和5年4月12日（水） 13時30分～14時20分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程 第1 議事録署名委員の指名  
第2 教育長報告  
第3 議 事  
　　報告第6号 令和5年第2回高原町議会定例会について  
　　報告第7号 高原町教育基本方針・令和5年度高原町教育努力  
　　重点事項について  
　　報告第8号 要保護・準要保護の認定について  
第4 その他
- 3 出席委員 教育長 西田次良  
教育委員 有水りえ子 福丸幸治  
後藤良文 温谷一浩
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 教育総務課  
課長 中別府和也 対策監 武田透  
課長補佐 寺師淳一郎 指導主事 柏木友和  
学校教育係長 山下浩樹 文化財係長 大學康宏
- 6 会議内容  
○開会 13時30分
- 西田教育長 【1 開会】  
開会を宣告する。
- 西田教育長 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】  
議事録の署名人に、西田教育長と福丸委員を指名する。
- 西田教育長 【3 日程第2 教育長報告】  
学校教育関係で、まず小中学校の卒業式についてありますが、中学校が3月16日、小学校が23日にありました。人数は、高原小学校が53名、広原小学校が7名、狭野小学校が6名、後川内小学校3名の計69名、高原中学校が72名、後川内中学校が5名の計77名が卒業ということがありました。  
式にはそれぞれ御出席いただきましたが、厳粛さと暖かさのある卒業式でした。マスクは着用を求めていいということで、卒業生の

表情がよく見える中での卒業式となりました。

また、多くの来賓にも来ていただくことができました。民生委員・児童委員の方々にも出席いただきましたが、毎月モニターの報告をいただいておりますが、非常に良かった、感動したという意見が多数あり、本当に心のこもった卒業式だったと思っております。

後で詳しく報告があろうかとは思いますが、教職員の異動が行われまして、21名が転出して20名が新しく入ってこられ、新規採用が高原小学校1名ということです。それから町任用の職員がおりますが、紹介をいたしますと、学習指導充実推進教員が5名で昨年度より1名増をしていただいております。それから、特別支援教育支援員が8名で、こちらも1名増員をいただいているところです。それから令和4年度と同じく、学校司書が2名、スクールサポートスタッフが2名となっております。今年度からスクーソーシャルワーカーを町単独で任用する事が出来まして、すでに着任しております。子どもの周りの環境に働きかけて、福祉的な相談等をしていくことで、育みの会にも出席いただくことになっております。それから、ＩＣＴ支援員ですが、昨年と一昨年は後半の半年間でしたが、今年は通年で任用することができます。

学校の方は、始業式が4月7日で、順調にスタートしております。4月から学校はマスクの着用は求めなくていいとなりましたが、まだ大方の子がマスクをしている状況であります。

そして、今日と昨日入学式がありました。人数を申し上げますと、高原小学校が43名、広原小学校が9名、狭野小学校が6名、後川内小学校が4名の計62名ということであります。また、高原中学校が70名、後川内中学校が2名の計72名ということであります。令和5年度の総計が小学校が414名、中学校が207名の621名でスタートを切るということであります。今日は、私は高原小学校に行きましたが、6年生がクラスを案内したり歓迎の言葉を全員で言ったり、非常に温かい中で入学式が行われました。来賓の方もたくさんみえておりましたし、1年生が元気な返事をしまして本当に温かい入学式であります。

次に社会教育関係ですが、様々な社会教育関係団体の総会等が始まっています、3年ぶりに活気のある動きが始まるかなと期待をしているところです。先週の7日金曜日にスポーツ協会の総会がありました、スポーツ協会の表彰を4個人と3団体に行ったところです。それから、来週はスポーツ推進委員連絡協議会、再来週はスポーツ少年団の結団式・理事総会とこれからそれぞれの団体で活動が始まるというような状況であります。

私からは以上であります。

中別府課長

(補足説明)

私の記載漏れがございまして、4月7日の金曜日ですが、教育長からありましたとおり、高原町スポーツ協会の総会が開催されたところであります。

有水委員

～質疑～

高原小学校の入学式は体育館でやるとなったのですか。卒業式は体育館で行われたのは初めてだったのかなと思いまして、今まではずつと分館を使っていたのですけど何か分館が使えない理由があるのか、その時の先生達の考えで会場をどちらに設営するのかがあると思うんですけど、高原小学校の場合に今年分館を使わなかったのが気になりましたので分かれば教えてください。

中別府課長

～回答～

お答えします。

分館につきましては、耐震性が無いということがございまして、なるべく使用を控えるようにということです。集団で使う場合、万が一ということもありますので、高原小学校の体育館で実施していただくようにしております。

後藤委員

～質疑～

特別支援教育支援員の方々が、各小・中学校にいるんですけど、広原小と後川内小にいないんですけど、どういった理由でいないのか、それとも各学校で担当の先生がついておられるのかお伺いします。

武田対策監

～回答～

特別支援教育支援員につきましては、通常の学級に在籍する特に支援を要する子の支援を主としていますので、通常の学級で該当児童がない又は少ないところは配置しておりません。

後藤委員

～質疑～

後川内小学校が、「にじいろ」と「そらいいろ」に増えたんですけど、それはやはり2クラスあるということでしょうか。

武田対策監

～回答～

2クラスあるという認識でお願いします。

温谷委員

～質疑～

今日は小学校の入学式、昨日は中学校の入学式に出させてもらったんですけども、子どもたちの名前を見るとほとんど読めない子どもが多いです。ルビを振っていただくと大変助かるなと思って、高原中の教頭先生もいらっしゃったので、話をしたら考えておきますということだったので、何か機会がありましたらよろしくお願ひします。

西田教育長 ~ 回答 ~

要望ということでおよろしいでしょうか。

温谷委員 ~ 回答 ~

はい。

福丸委員 ~ 報告 ~

私も卒業式、入学式ということで出席しましたので、報告をさせていただいてよろしいでしょうか。

先ほども出ましたが、マスクの着用については、個人の判断に委ねるといったところもあり、4月以降、基本的にマスクの着用を求めないとする通知を教育委員会に送ったという報道も聞いております。

卒業式、入学式では校歌などを歌ったり、児童生徒が呼びかけをしたりする時は除いて、先生と児童生徒はマスクは付けないことを基本とする明記もされているということで、コロナ前の入学式・卒業式に戻りつつあるのかなと私的にも思ったところがあります。教育長からもありましたとおり来賓の方もたくさんみえて盛大に送った、また入学式で子どもさんも皆さんが待ちわびていたところもあるのかなと思ったところもあります。

また、中学校では72名の方が卒業されたんですが、やはりどうしてもマスクは欠かせないのかなといったところも、児童の方もそういった危機感もありながら、卒業生の答辞だったんですけど、卒業のアルバムを3年間ずっと撮ったんですが、マスクばかりだといったところがすごく印象的でした。そういう中に、時代を乗り越えて立派に生きていきますといったところの答辞も聞かれました。素晴らしいことかなとマイナス面ではなくて今後、そういった強く生きていくということを述べておられました。

また、狭野小学校の卒業式では、男性が4名ということで、女性の方が2名だったんですが、卒業されたんですけど、また新しく中学校に行くんですが、卒業生からのメッセージは児童生徒に頑張ってくださいといったところの文章とか、その後に何になりたいのか、中学校に行ったら何をされるかといった目標を聞くことができました。その中に、看護師とか医者になる、インストラクターとか税理士だったり数学を頑張るといったところもありました。その中に、コミュニケーションを大事にしたい、取りたいといったところもありました。

やはり、コミュニケーションは大事なのかなと、他の校区の子どもさんが来る所以さらにより良い友達をつくる、またコミュニケーション能力を養っていく、そのコミュニケーション的にはやっぱり学校だけではなくて、私たち社会の大人としても培われていくのかなといったところの子どもさんのメッセージも聞かれました。

また、今日も入学式ということで、先ほど教育長から報告があったんですが、やっぱり学校によってはしっかりした体制、子どもに配慮した新入生がいながら、隣に上級生が見守ってくれたりとの配慮もあ

りました。また、大きな声で返事をするところもやはりかわいいなということで、6年後また楽しみなところもあるし、また統合に向けて学校が一つになるということも、お父さんお母さん達も思っていたんじゃないかなと感じたところもあります。また、より良い学校づくりとか建設といった職員の方も1名増とかいいことを聞いていますので、より良い学校づくりを皆さんで出来ればいいかなと感じたところです。以上です。

西田教育長 大変詳しい御報告ありがとうございました。

西田教育長 【4 日程第3 議事】

《報告第6号 令和5年第2回高原町議会定例会について》

中別府課長 3月議会の中で、追加で補正があったものでございます。

(資料に基づき説明)

温谷委員 ~ 質 疑 ~

今、最後に説明のあった基金費についてなんですが、備品等の購入額の限度額はあるのですか。1校当たり。

中別府課長 ~ 回 答 ~

1校当たり300万円と上限はなっているのですが、学校規模によりますので、今後、学校の先生方の話し合いで、人数が多い学校は500万円とか、人数が少ない学校は150万円とか決まっていくと思われます。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

1年間でいくら使うとか限度額があるのですか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

6校で18,000千円ですが、令和5年度で使っていただきたいと考えています。

西田教育長 《報告第7号 高原町教育基本方針・令和5年度高原町教育努力重点事項について》

(資料に基づき説明)

- 温谷委員 ～質疑～  
8ページをお願いします。  
下から9行目の学習（スペース）機会の提供とあるのですが、スペースに何か意味があるのでしょうか。
- 武田対策監 ～回答～  
スペースが余分でありました。すみません。
- 後藤委員 ～質疑～  
3ページの③文化の振興で、文化財など各学校に棒踊りなど伝統芸能などあるんですけど、後川内の東雲太鼓はまとまっていて、今の中学校の入学式は8名の子どもたちの演奏を聞いたらやっぱり凄いなと思っていました。また、指導を行っている脇田さんが、今月か来月頃、東雲太鼓の保存会の総会を開くということで、今後統合に向けて、どういうふうになるのかということを聞いたので、統合に向けて各学校で行っている運動会などで棒踊りなどの伝統芸能がどうされるのか聞きたいと思います。
- 中別府課長 ～回答～  
令和8年度の統合に向けて教育委員会では、小中一貫教育校準備委員会を発足したところであります。その中で、伝統行事等について話し合いを行っていただくように考えているところであります。
- 福丸委員 3ページの④のスポーツの振興ということで、やはりスポーツ少年団とかいろいろなスポーツ団があるんですけど統合することで今後どうなるのかといった地区を越えて一緒になるわけなので、スポーツ関係ですが一つになるのか、教育委員会が入っての話し合いが必要なのかなと思ったりするんですけど気を付けておいた方がいいのかなとは思います。
- 西田教育長 特に答弁はよろしいでしょうか。
- 福丸委員 はい。
- 温谷委員 ～質疑～  
5ページをお願いします。  
下から4行目の、「全体で取り組むポジティブな行動支援（スクールワイドP B S）が求められることから、」とあるんですけども、そのスクールワイドP B Sはどこかに説明が書いてあるのですか。無かつたら説明をお願いします。
- 中別府課長 ～回答～  
新しく作成した後期基本計画を御覧ください。資料編の98ページの

下から2段目にスクールワイドP B Sの説明がありますので御確認をお願いします。

温谷委員 ～質疑～

これは昔からある言葉なのですか。

武田対策監 ～回答～

こちらの方は、近年取り組まれて名前は広められたということで、今年初めて出てきた言葉ではありません。

西田教育長 《報告第8号 要保護・準要保護の認定について》

中別府課長 (資料に基づき説明)

(質疑なし)

西田教育長 【5 その他】

(1) 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について

中別府課長 新型コロナウイルス感染症の状況ですが、御覧のように表に示してあるとおりであります。4月6日が8人と多かったのですが、その後は1人、0人となっているような状況であります。今後、終息してほしいと考えているところであります。

(質疑なし)

西田教育長 (2) 令和5年度教育総務課職員の異動について

中別府課長 会の冒頭で教育委員会の係毎の紹介をさせていただいたところであります、御覧のように転出・転入となっている状況であります。併せて、資料4でございますが、教育総務課職員及び教育長からございましたとおり、会計年度任用職員の一覧を記載しているところですので、お目通しをお願いします。

有水委員 ～質疑～

学習指導充実推進教員は、退職された先生方のような気がするんですが、資格を持ってらっしゃる方というより経験を積まれた方が多いということですか。

武田対策監

～回 答～

経験を積まれているというのにはありますが、大前提は教員免許を所有しているというところが大きな違いでございます。

西田教育長

(3) 令和5年度教職員転出転入者について

中別府課長

資料5-1を御覧ください。

転出・退職の先生方が21名となっているところでございまして、転入・採用の先生方が20名となっているところでございます。

資料5-2が、町内小中学校教職員の名簿となっておりますのでお目通しをお願いします。

(質疑なし)

福丸委員

【質疑】

2点ほどお伺いします。よろしくお願ひします。

1点目が学校基金です。以前、課長から伐採等の話がありました。

昭和24年に当時の児童生徒、保護者、先生方が杉等やヒノキを植林しているということで、この前、狭野小学校と高原小中学校の立木伐採が終了されたということでお聞きしております。なぜ聞いたかと申しますと、当時お年寄りの方とか、今、杉を伐採しているところでもあって、よく草刈りとかに行った経験があるとかで、立木の場所を教えていただきたいとの基金の使い道で、校区の学校あるいは一括して学校のために使うのかお伺いしたいということで2点について教えていただきたいと思います。

中別府課長

【回答】

まず、狭野小学校林ですが場所的には、皇子原公園の交通広場のゴーカート乗り場の左手が狭野小学校林となっています。高原小中学校林につきましては、皇子原公園を過ぎて県道を登って行って第5砂防ダムに向かって行く途中の左手が高原小中学校林となっています。

学校基金の使い道についての御質問ですが、「学校基金の設置・管理及び処分に関する条例」がございまして、その設置目的で第1条になりますが、町立の各学校建物の新設並びに増設及び補修に要する費用に充てる資金を造成するため学校基金を設置するというふうに目的がなっているところであります。

福丸委員

【質疑】

あと1点、コロナもだいぶ落ち着いてちょっとした明るい兆しや緩和もあって、マスクも皆さんも御存知のとおり、やっとこういった社会がコロナ禍前に戻ってきているとお気づきかなと思います。

そういう中で、高原町児童生徒海外派遣研修事業というのが以前あったんですが、コロナで中止ということでお話があったところでもあります。今後、このような計画はされるのか、あとそういった今後の町内の児童生徒を集めて行事等とかそういった関係の皆さんでレクリエーションだったりお祭りとか楽しめる行事等についてどういったお考えなのかお聞きしたいと思います。

中別府課長 【回答】

ただいま、福丸委員からございました高原町児童生徒海外派遣研修事業につきましては、小中学生の派遣を通して国際理解を深めるとともに、外国語能力の基礎や表現力などのコミュニケーション能力の育成、国際感覚を持つ心豊かな児童生徒の育成を図ることを目的として実施をしていたところでございました。

平成30年度と令和元年度に、オーストラリア、クインズランド州、ブリスベンに派遣をした事業でございます。平成30年度が10名派遣をいたしておりまして、令和元年度も同じく10名を派遣したところであります。委員からありましたようにコロナの関係で海外への渡航についてはかなり厳しいものがございました。現在のところは、この派遣事業を実施するかどうかについては、まだ検討はしていないような状況であります。

また、児童生徒を集めての行事につきましても、現在まだ検討をしていないところでありますが、教育委員会だけでなく関係課を交えて協議を行って行事等が行えるか検討してまいりたいと考えております。

福丸委員

課長が話をされた外国語とかそういったところの目的とかやっぱりしっかりされている部分ですね。やはり、子どもたちもまたそういう機会があれば触れ合うということも先ほど出たようにコミュニケーションを取ったりそういったところもすごくプラスになって勉強になるのかなといったところもあるので前向きに検討をお願いいたします。

有水委員

【質問】

町のカレンダーなんですが、今年は1枚の大きな紙になったんですけど、皆さんの話を聞くと大きすぎて貼りにくいとか色んな批判の声が来ているのかなと思うんですけど、今回新しく作り替えたことによっての今後の改善点とかそういう面が直接教育委員会に意見が来たりしているのかなと思っています。

私自身も鋏で切って月めくりにしたんですけども、それも若干サイズのズレがあったり、高齢者には字が小さすぎるとかったりして、たぶん改善をしていかないといけないのではないかとは思っています。

今現状として、今後、また改良されていった方がいいのではないかと感じています。過去には作るのが遅れて発行が延びてしまった事も

だったので、町のカレンダーをどうにかしてもらえたらしいのかなと思います。

中別府課長

有水委員からございましたように様々な意見が来ておりまして、議会の方でも議員の方から呼ばれまして説明をしてほしいということがございました。議員の方々にもそういう意見が寄せられているということがあつて説明を行つたところです。今年度は、1枚紙で作成したところなんですが、様々な意見を受けまして、今後につきましては、どうするかまた元に戻すにしても予算的なものもございます。実質200万円かかっていたのが、今回50万円程度のカレンダーですので、予算をどう捻出するのかというところもございますので、まずは意見を聞いて今後どうするかを検討していきたいと考えています。

西田教育長 次回定例会は、

令和5年5月11日（木）午前9時30分～

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉 会

14時20分

議事録署名委員

西田次良

福丸幸治